

まちづくり懇談会レポート

町民の皆さんと町長が、まちづくりについて意見交換する場「まちづくり懇談会」が開催され、延べ173人の出席をいただきました。

植田満町長がまちづくりの方針を、佐川純副町長、熊田義信教育長から平成25年度の予算の概要を説明したあと、参加者から多くの意見や質問が出されました。その主なものを紹介します。

TPP



参加者 TPPへの交渉参加により、農業が壊滅的となり、町の存続自体が危ぶまれるのではないか。

町 町の基幹産業である農業を守るため、TPPへの参加反対の考えを色々な所で発言しています。影響額は試算できていませんが、反対の意思を唱えながら、叶わなければ条件闘争しかないと考えています。現段階では、情報収集に務めながら、関係機関と連携を密にし、TPP交渉参加の撤回を求めていくことが重要であると考えます。

防災・災害対策

参加者 大水害に備え、旧宮前区会館を防災センターのような施設に建て替えてほしい。

町 防災センターの新たな設置の予定はなく、現状の避難場所での機能を確保していきたいと考えています。

また、現在町内会館として利用している旧行政区会館については、平成27年度までに、町に返還した場合は、町で解体撤去する計画であり、この方針に変わりはありません。

耐震化

参加者 行政区会館の耐震化はどの行政区から始めるのか。また、花月区は老人クラブも多く、現状では手狭だが。

町 すべての会館を一度に改修することは困難です。現在、おおむね3年間で7か所の会館を改修する方向で検討しており、どの行政区から改修するかは決まっています。

各行政区から、要望を聞いていますので、工夫をしながら進めていきます。

力意向にそった方向で実現できるように対応します。

また、改修が不可能な場合や、建て替えた方が安価な場合は、建て替えも視野に入れ検討します。

参加者 滝川市の防災研修で、住宅の耐震補助制度があると聞いた。本町には、そのような制度はあるのか。

町 町の耐震補助制度として、安心すまいる助成事業があります。



参加者 役場庁舎の耐震改修をする場合、国などからの助成はあるのか。また、町の負担はどの程度か。

町 役場庁舎の耐震対策は、現在、職員のプロジェクトチームで検討しているところです。

庁舎改修に係る費用は、町の負担で行わなければなりません。

道路の補修・交通管理

参加者 通学途中の道路に水たまりがあり、小・中学生の通学に支障をきたしている。舗装の改修を希望する。

町 北海道には、数年前から改善要望を行っています。

今後、早急に改善してもらえよう継続的に要望します。

参加者 旧尚武館前のガード下の国有地の草が刈られていない。景観が悪いので地域住民のボランティアで草刈りをしているが、何とかならないのか。

町 国には、開町記念式前に草刈りを行ってもらっています。

国の道路管理予算は、全国一律で削減されており、予算上厳しいのが現状ですが、国道を管理する道路事務所に要望します。



参加者 除雪で、歩道の縁石が削られている。補修工事はできるのか。

町 道路の補修にあわせて、縁石の補修も考えています。担当課が現場を確認し、状況に応じて、適切に対応します。

参加者 国道451号と広域道路との交差点(里見地区)付近が一時停止無視や冬期間の雪山により危険な状況なので改善できないか。

町 一時停止の標識もあり、新たに信号機を設置するのは難しい状況です。

雪山に関しては、国道を管理

する道路事務所と改善に向け協議します。

参加者 総進区内の舗装道路が傷んでいる。バス路線の舗装も亀裂が入っており、整備願いたい。

町 本町は、道路の舗装整備年次が比較的早かったため、老朽化も進んでいます。一度に全箇所を整備するのは難しく、全町的に路線を比較し、緊急性が高いものから順次改修いたします。

参加者 町道の歩道で、草が繁茂している場所や、マンホールの凹凸がひどい場所があり、早急に対応してほしい。

町 町道は随時点検を行っています。マンホールは、区長と相談しながら対応します。歩道の草は、地域の方々が利用されるので、地域の清掃などと併せて、草刈りや除草を行っていただければ助かります。



地域福祉

参加者 高齢者の屋根の雪おろしの支援はできないか。

町 現状を把握し、民生委員と相談しながら方策を検討します。

参加者 高齢者や障がい者の見守り対策は、災害時の避難支援と重複する。

見守り支援をするということとは、災害時には関係ないとはならない。役場の組織連携を密にして、スムーズに進めてほしい。

町 見守り対策は、緊急時ばかりでなく、日ごろの声掛けや困りごと相談なども含めて地域の方

で支援することを念頭においていたものです。現在、支援が欠けている買い物や通院についても役割分担して効率的に進めていきたいと思っています。

行政サイドの進め方として、重複したり、無駄にならないよう調整を図りながら、情報交換の場を設け、スムーズに支援体制が整うよう進めます。

空き家対策

参加者 古い空き家があり、強風時に屋根のトタンがはがれ、水田や道路に飛散した。

所有者も分からないので、町で対策を考えてほしい。

町 空き家対策については、6月の条例化に向けて検討しています。

所有者の方が適正に管理することが原則ですが、適正管理ができない空き家については、解体してもらうよう勧告を盛り込んだ条例を考えています。

最終的には行政代執行も検討しています。
(条例は7月1日から施行されました。)



子育て支援

参加者 本町には、幼稚園と保育園があるが、片方は定員割れ、片方は待機状態と聞く。幼保一元化にならないものか。

町 国の制度としては、幼稚園と保育園の機能を一つにした「認定こども園」がありますが、制度に多くの課題があり現段階では積極的に進めていません。当面は幼稚園と保育園それぞれで運営してもらい、国の制度の推移を注視しながら対応していきたいと思っています。

参加者 学童保育を申し込もうとしたところ学童保育はなく、児童館での利用とのことだった。

児童館の開館時間は8時30分のため、子どもを預けるためには出勤を遅らせなければならなかった。

30分でも開館時間を早められないか。また、振替休日の日も朝から開館してほしい。

町 開館時間については、これまでも要望があり、現在の8時30分まで利用範囲を拡大してきました。更に開館時間を早めるとなると、職員体制も考慮しなければならぬため、即答はできません。振替休日時の開館の件も併せて内部で検討させていただきます。

参加者 (再質問) 予算がないから開館時間を変更できないという意味か。フルタイムで働いている親にとって、17時30分閉館だと迎えが間に合わないのでは、閉館時間も延長してほしい。

町 児童館では制約があります。閉館時間は、「18時までには帰宅しましょう」という学校のきまりに合わせて、現在の閉館時刻になっています。

もちろん予算の問題もありますが、職員体制や施設のこともあり、今年度だけの制度ともなりませんので、検討させていただきます。



飼い犬対策

参加者 徳富川の堤防に上がる階段に、よく犬のフンがあり、飼主のマナーの悪さが目につく。看板を設置して指導ほしい。

町 犬のフン対策については、看板設置は可能と考えますが、飼主にマナーを守ってもらうことが前提です。広報紙などを通じて住民に周知します。
(看板は後日 設置しました。)



観光

参加者 新聞に、徳富ダムを観光

の目玉にした旨の記事が掲載されていたが、町で施設などの整備を考えているか。

町 国道からの距離が遠く、ダム

周辺に、キャンプ場などの施設整備は考えていません。

水の貯まっている状態や、ダムに架かる橋から見るピンネシりはすばらしい景観なので、自然のままの状態が、観光の素材と考えています。

参加者 物語記念館で川村たかし

先生の特別展を行っているが、展示内容を工夫できるように、予算をつけてほしい。

町 物語記念館に展示中の川村先

生の遺品は、遺族から借りているものなので、これ以上、経費をかけることはできません。今後、寄贈されることにでもなれば、対応を検討したいと考えます。



参加者 開拓記念館の補強工事は、

どのような工事をするのか。また、開拓記念館と物語記念館の両方を見学できる「割引パスポート」があれば利用者が増えると思う。

町 補強工事は、1階部分を補強壁で囲う工事を考えています。

共通パスポートは、今後条件を整えて検討します。

参加者 アートの森「かぜのび」

の作品は、芸術作品として大変素晴らしいので、もっと町外にPRしてはどうか。

町 アートの森「かぜのび」は、

平成23年度のオープンから2年間で、延べ1777人が来場しました。成長する芸術館として毎年内容を工夫しています。

今年度は、子ども達の感受性を豊かにするためのイベントなどを企画しています。

「かぜのび」のホームページでPRを行っていますので、ご覧になってください。



開催日	行政区	参加人数	開催日	行政区	参加人数
4月19日(金)	文京区	16	5月10日(金)	菊水区	30
4月30日(火)	徳富区	14	5月13日(月)	みどり区	31
5月1日(水)	総進区	18	5月28日(火)	橋本区	11
5月8日(水)	花月区	18	計		173
5月9日(木)	中央区	35			